



Title	WHOニュース 8月/9月/10月
Author(s)	
Citation	目で見るWHO. 2023, 83, p. 24-29
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/91201
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

8 月

August

今月のトピックス

WHO：長時間作用型注射用抗レトロウイルス薬へのアクセスのためのジェネリック医薬品製造の拡大に関する合意を称賛

WHO は、ViiV Healthcare 社と持効性注射剤 HIV 治療薬「カボテグラビル（CAB-LA）関連の特許に関する新たなボランタリーライセンス契約、後発開発途上国、低所得国等を支援。

2030 年までに子どものエイズをなくすための新たなグローバル・アライアンスが発足

UNAIDS、ユニセフ、WHO およびパートナーが世界規模の提携。

世界保健サミット 2022

世界保健サミット (WHS) 戦略的要点：健康とウェルビーイングのための投資、気候変動と地球の健康、パンデミック対策のためのアーキテクチャ、フードシステムと健康、医療システムの強靱性と公平性、平和のためのグローバルヘルス。

世代間連帯と青少年のウェルビーイング

WHO は「思春期の健康のためのグローバル加速行動：国の実施を支援するガイドダンス」第 2 版を発表予定。

OpenWHO.org の登録者 700 万人突破

オンライン無料公衆衛生コース。COVID-19 パンデミック、サル痘、ポリオ、コレラ、マールブルグウイルス病、ペストなど 165 のトピックに関するコースが 65 カ国語で実施。

「気候変動と健康に関する変革的行動のための同盟 ATACH」への参加募集

COP26 で掲げられた気候変動と健康をそれぞれの国家、地域、世界計画と統合するよう働きかけ。

国連人道問題調整事務所 (OCHA) と WHO

WHO と OCHA は人道支援を提供するために共働。ウクライナとその周辺国でも、健康上の脅威の影響を受けた人々の保健サービス利用など支援・協力を実施。

第 72 回アフリカ地域委員会開催 (DG 開会挨拶)

様々なワクチン分配不平等や未接種の問題。野生型ポリオ、ワクチン由来ポリオ、サル痘。人々の飢餓、健康、人道危機。健康の促進・提供・保持・増進とその主導的で強力な WHO の構築など。

ドナー（寄付）が東南アジアと西太平洋に変化を起こした

WHO の寄付事例、成果の紹介。トラコーマ撲滅、COVID-19 プロジェクトに資金援助、安全な食品確保と食品システム変革、C 型肝炎対策、乳幼児へのワクチン接種、医療チームの危機対応訓練など。

日本の WHO への貢献

日本の資金や技術援助などは「各国の保健システムの強化、薬剤耐性との闘い、良好な栄養状態や健康的な加齢などの促進」に活用。ウクライナおよび近隣諸国における感染症対策にも貢献。

ウクライナ戦争から 6 カ月、WHO の取り組み

WHO はウクライナに、医薬品を届け、医療搬送ヘルスハブ設置、緊急医療チームの調整、医療相談、外傷・緊急手術、リハビリ用品の提供、医療避難の支援、医療従事者のトレーニングなどを実施。厳しい冬に備え最善の支援方法について検討。

アジア太平洋地域グローバルヘルス議員フォーラム：より強靱な保健システムの構築を

「パンデミックへの備えと将来への医療システムの回復力を強化することが、人々の安全を守り、地域の社会・経済発展を支えるために不可欠である」という

注) 本サマリーは、WHO 発信情報のインデックスとして役立てて頂くよう標題及び冒頭部分を仮訳しているものなので、詳細内容については、QRコードを利用して、日本WHO協会のホームページ経由で、ニュースリリース、声明、メディア向けノートなどの原文にアクセスできます。



明確なメッセージを発信。

2021 健康な高齢化コンソーシアム会議報告

ICOPE（高齢者のための包括的ケア）パイロットプログラムと導入規模拡大について報告、討論が行われた。

キーポピュレーション（KP）向けの HIV、肝炎、性感染症に関する新ガイドライン

WHO は『HIV、ウイルス性肝炎、STI の予防、診断、治療、ケアに関する新しい統合ガイドライン』で、KP に対する HIV、ウイルス性肝炎、性感染症（STI）への対応について概説。

HIV、梅毒、B 型肝炎ウイルスの母子感染の排除のためのグローバルガイダンス第 3 版

HIV や HBV とともに生きる女性の人権を尊重し保護する包括的サービス提供保健システムの能力を強化するための「介入と測定基準」をパッケージとしてまとめた。

傷害と暴力の防止：提言概要

「傷害と暴力の予防に有効で、費用対効果の高い、確かな科学的根拠に基づく特定の戦略」が必要なことを喚起。

脳の健康の最適化に関する WHO 初のポジションペーパー

「健康な脳」とは、脳が認知、感覚、社会・感情、行動、運動の各領域において健全に機能している状態と定義。身体、健康、環境、安全・安心、学習と社会、質の高いサービスへのアクセス等の「脳の健康要因」について考察。

結核対策の国家戦略計画を支援するための新しいガイダンス

国民中心主義と政府の責任とオーナーシップの重要性を強調し、国家保健戦略や他の保健プログラムとの整合や結核に対する多部門の関係者の関与を強調。

エボラ出血熱の治療法について新たな勧告：2 種類のモノクローナル抗体の使用を強く推奨

早期診断と最適な対症療法が生存率を大幅に向上させるが、WHO は新たに 2 種類のモノクローナル抗体による治療を強く推奨。

中国のワクチン、品質・安全性・有効性で WHO のレベル 3 を達成

中国のワクチン規制システムが、WHO の分類でレベル 3（ML3）を達成したことを確認。

トーゴ共和国、4 つの「顧みられない熱帯病」を撲滅した最初の国に

トーゴ共和国は「ギニア虫症、リンパ系フィラリア症、アフリカトリパノソーマ症、トラコーマ」を撲滅。

インフルエンザ監視対応システム（GISRS）70 年

70 周年にあたる GISRS により、各シーズン、各半球でワクチンを半年以内に準備することが可能になっている。

世界母乳育児週間、テーマは「母乳育児支援のステップアップ」

母乳育児は、乳幼児にとって安全で栄養価の高い、利用しやすい食料源、かつ赤ちゃんにとって最初のワクチンで小児疾患から子どもを守ることができる。

その他の月間ニュース

- 世界の先住民の国際デー（8 月 9 日）
- 世界人道デー（8 月 19 日）
- 2022 年世界患者安全の日（9 月 17 日）－投薬関連の危害防止・軽減をテーマとして－

8 月の WHO ファクトシート改訂項目

以下のファクトシートが改訂されています。詳しくは当協会のファクトシートのサイトをご覧ください。
<https://japan-who.or.jp/factsheets/>

- ・マラリア
- ・家庭の空気汚染と健康
- ・HIV
- ・中東呼吸器症候群コロナウイルス（MERS）
- ・思春期および若年成人の健康

9 月

September

今月のトピックス

性感染症の蔓延に対処し、撲滅するための新たな戦略

世界保健総会は、HIV、ウイルス性肝炎、性感染症に関する新しい世界保健セクター戦略実施に合意。

Health20 サミットで WHO 事務局長が基調講演

良好な健康・福祉の実現。プライマリー・ヘルスケアへの方向転換。グローバルアーキテクチャを強化。科学技術を用いた健康への貢献。強力な WHO 構築で健康パフォーマンスとパートナーシップなど。

WHO 欧州地域委員会での DG 挨拶

ワクチン未接種は全員にリスクをもたらす。COVID-19 もサル痘も自然との関係から生じた脅威。ウクライナ侵襲影響でポリオが国際的に蔓延する可能性。健康の促進、健康の提供、健康の防御、健康の強化、健康のための行動とパートナーシップなど。

WHO : ガーナで大気汚染と健康について保健医療従事者を訓練

大気汚染と健康に関する入門モジュールと、循環器疾患や呼吸器疾患、大気汚染が子供や妊婦に及ぼす健康影響に取り組む臨床医向けのモジュール。

WHO : Lancet 誌の COVID-19 委員会に回答

WHO は、Lancet COVID-19 委員会の報告書に対して歓迎しつつも、いくつかの重要な脱落や誤解を指摘。詳細は WHO と The Lancet のサイト参照。

第 77 回 国連総会ハイレベルセッションにおける WHO の活動

結核撲滅。学校と学習環境におけるメンタルヘルスの促進と予防。難民と移民の健康促進。NCDs の予防と制御。ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ。薬剤耐性。紛争、気候変動、COVID-19 への取り組み。健康長寿。ワクチン、検査、治療への公平なアクセス、など。

パンデミックの予防、準備、対応に関する新しい国際文書

「Health for All」: 「あったらいいな、という慈善」から「なくてはならない、共同投資」へ。

戦略対話に関する米国と WHO の共同声明

世界の公衆衛生を改善・促進、共同作業計画を含む協力関係決定。

WHO と ILO : 職場におけるメンタルヘルスの問題に取り組むための新たな対策を要求

「職場におけるメンタルヘルスに関する

グローバルガイドライン」と「WHO / ILO ポリシー・ブリーフ」。

WHO、ユニセフ : 世界の医療施設の半数が基本的な衛生サービスを欠いている

手指、環境の清潔が重要。

ナノ・マイクロプラスチック粒子の食事および吸入暴露とヒトの健康への潜在的影響

現在の不確実性に対処するために今後に必要な作業範囲を定義。

飲料水中の鉛 : 健康リスク、監視、是正措置

飲料水中の鉛汚染の評価と管理を支援するためのガイダンス発表。

WHO : 「非感染性疾患や精神疾患とともに生きる人々に」に関する新しい映画を公開

ドキュメンタリー映画（英語版）公開。

HIV 曝露前予防薬（PrEP）実施ツールの新しいモジュール

PrEP を使用のハイリスク者に STI の検査サービス提供が重要。

性感染症（STI）のワクチン開発に関する初のオンラインポータル開設

STI ワクチン開発状況、最新情報。

注) 本サマリーは、WHO 発信情報のインデックスとして役立てて頂くよう標題及び冒頭部分を仮訳しているものなので、詳細内容については、QRコードを利用して、日本WHO協会のホームページ経由で、ニュースリリース、声明、メディア向けノートなどの原文にアクセスできます。



顧みられない熱帯病に対するワンヘルスのトレーニングコース開設

NTDの制圧・撲滅のためのオンライン研修。行動計画の策定と実施を継続的に支援。ワン・ヘルス・アプローチが重要。

WHO、大気質管理に関する新しいリソースのリポジトリを公開
大気質政策に関する情報をワン・ストップで提供。

医薬品価格政策 2022

安価で質の保証された医薬品について提言。

ライフサイエンスの責任ある利用のためのグローバル・ガイダンス・フレームワーク

人、動物、生態系バイオリスク管理のためのツール、メカニズム、ケーススタディ。

COVAX：今後のパンデミック対策と対応における重要な学習事項
パンデミックの急性期を迅速に終結させるための問題について解説。

母子保健サービスにおける周産期メンタルヘルスの一体化のためのWHOガイド

地域、文化的背景に適応した方法でのメンタルヘルス対応・支援情報。

難民・移民の薬剤耐性への取り組み

グローバルガバナンス、言語アクセシビリティ、ヘルスリテラシーの向上等を提唱。

欧州の医療・介護労働力：行動を起こすべき時

欧州WHO、健全な労働条件の整備や、労働を支援するデジタルツールなどを提言。

各国首脳、2030年までに5,000万人の命を救う非感染性疾患グローバル・コンパクトにコミット

NCDs予防のため緊急対策呼びかけ。

OpenWHOに、顧みられない熱帯病（NTD）に関する2つの新しいオンラインコース

予防・制御・排除・撲滅コース、持続可能な医療介入強化コース。

「ワンヘルス」コラボレーションの実現に向けて、各国を支援する新しい運用ツール

多部門間調整メカニズム、監視・情報共有システムを開発。

2021 - 2030年の顧みられない熱帯病への取り組みに対する継続的な投資の理論的根拠

NTDs対策に投資する根拠を示し、対策の社会経済的価値を説明、投資の優先順位明示。

WHO グローバル・インフォデミック・マネージャーのコミュニティが成長中

Covid-19 パンデミックに伴い、WHO インフォデミック（偽情報）マネージャーが世界的な実践共同体として大きな成果。

専門家に聞く：安全な中絶のためのケアに関する10の質問

WHOの性・生殖医療研究部（SRH）は、あらゆる場所における包括的な中絶ケアへのアクセス改善のためのツイッタースペースを開設。一般的な10の質問に回答。

その他の月間ニュース

- 世界銀行、パンデミック予防・準備・対応（PPR）のための新たな基金設立
- 非感染性疾患などの予防と制御に関する国連機関間タスクフォース：2022 - 2025 戦略
- シンガポールで風疹を撲滅
- 世界性の健康デー（9月4日）：生涯を通じて利益をもたらす性の健康、国際疾病分類に初めて「性的健康」
- 世界自殺予防デー 2022(9月10日)
- 世界患者安全の日（9月17日）：「害のない投薬」の実現に向けた各国の緊急行動を呼びかけ
- 2022年世界狂犬病デー(9月28日)

9月のWHOファクトシート改訂項目

以下のファクトシートが改訂されています。詳しくは当協会のファクトシートのサイトをご覧ください。
<https://japan-who.or.jp/factsheets/>

- HTLV-1ウイルス
- 多剤耐性淋菌感染症
- 鉛中毒
- レジオネラ症
- 青少年の妊娠
- 食品中の残留農薬
- 糖尿病
- 非感染性疾患
- 児童虐待



今月のトピックス

行動科学に関する WHO 技術諮問グループ、非感染性疾患に関する協議を開催

NCD 予防・制御の行動科学的戦略。

侵略的なマラリア蚊

ステフェンスハマダラカ、従来のマラリア対策や殺虫剤の効果が低く、新しい取り組み。

世界保健サミット 2022

DG 基調講演：健康とウェルビーイングのための投資、気候変動とプラネタリーヘルス、パンデミック対策のための建築、健康のためのデジタルトランスフォーメーション、フードシステムと健康、医療システムの強靱性と公平性。

世界バイオサミット 2022(DG 挨拶)

ワクチン接種の格差、ワクチン他の現地生産拡大、規制能力の強化が不可欠。

WPRO 地域委員会、第 73 回 会合

DG、優先事項表明：健康の促進、提供、守り、力を与えそのための行動。未だの人々に到達、メンタルヘルス、プライマリー・ヘルスケア、子宮頸がん、非感染性疾患など議論。

海藻の食品安全に関する専門家会議報告書：現状と将来の展望

重金属や海洋生物毒が海藻に関連可能性。

ワンヘルス共同行動計画を開始

生態系の劣化、食糧システムの失敗、感染症、薬剤耐性など複雑な健康問題へアプローチ。

女性、子ども、青少年の健康における驚異的な後退(国連報告書)紛争、COVID-19、気候変動が、子どもや若者、女性に壊滅的な影響。UNICEF 報告。

ブルネイ・ダルサラーム国とマレーシアが行動科学によるヘルスコミュニケーションを強化

行動科学に基づいたツールやヒント。

飲料水の水質に関するガイドラインの公開逐次審査

有機フッ素化合物「パーフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物」について審査。

結核感染症診断検査に関するガイドラインの更新

推奨する検査、検査手順、モデルアルゴリズム、保健プログラム内の結核感染検査スケールアップなど。

早産児の健康増進に役立つ WHO の新しい勧告

早産新生児の健康状態を改善するために、出産前コルチコステロイド投与や、子宮収縮抑制剤推奨。

認知症研究の青写真発表

インパクトのある認知症研究ガイダンス。

AIヘルスアドバイザー「Florence2.0」発表

COVID-19、メンタルヘルス、ストレス解消、食生活、アクティブ生活、タバコなど。

新しい無料オンラインコース：ウクライナからの難民・移民に質の高い医療サービスを提供するために

ビデオ形式コース発表。OpenWHO.org で公開。

医療・介護従事者のメンタルヘルスに関する報告書

世界保健革新サミット、COVID-19 がメンタルに与える影響を検証、政策アクション提示。

持続可能なエネルギーを用いる気候変動に強い医療サービスの構築 医療施設の環境向上。

親密なパートナーからの暴力を防ぐことは、メンタルヘルスを向上させる 精神保健システムのあり方に劇的な変化を求め、暴力体験を認識した政策、サービス提供の必要性提言。

PHEIC（国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態）とは？

Science in 5 で「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」ビデオ公開。

注) 本サマリーは、WHO 発信情報のインデックスとして役立てて頂くよう 標題及び冒頭部分を仮訳しているもので、詳細内容については、QRコードを利用して、日本WHO協会のホームページ経由で、ニュースリリース、声明、メディア向けノートなどの原文にアクセスできます。



若者の WHO 活動「グローバルモデル WHO」開催に国際連合協会世界連盟と協定

グローバルヘルス問題の重要性に対する理解で、WHO の活動を強化・発展。

COVID-19 パンデミックの間接的影響による結核発症・死亡の増加
結核への影響も深刻。ワクチン開発強化のハイレベルサミット開催予定。

都市の健康：グローバルな研究優先順位の設定

「都市の健康研究アジェンダ」を策定。
エビデンスに基づいた改善行動強化。

二輪車の事故死を抑制するための新しいグローバルガイドライン

「安全な道路開発、移動性確保、車両の安全、事故への緊急対応」

眼科医療の効果的な適用範囲に関する新しい基本報告書

屈折異常と白内障手術の有効カバー率、推定値報告。

WHO：結核と併存疾患に関する共同行動を強化するための新しいフレームワークを発表

保健プログラム間や部門間協力の確立強化を概説。

ヘンリエッタ・ラックス女史の遺族を、WHO の子宮頸がん撲滅親善大使に任命

ヒール細胞がウイルス性疾患の予防や治療研究に貢献してきたとして、遺族を「子宮頸がん撲滅 WHO 親善大使」に任命。

より強固な食品安全システムとグローバルな協力体制に向けて
「食品安全のための世界戦略 2022 - 2030」、5つの戦略的優先事項と戦略目標。

世界のリーダーがポリオ撲滅のために 26 億米ドルの拠出を約束（世界保健サミット）

26 億ドルの資金提供。拠出者（国）はビル・ゲイツ財団の 12 億米ドルほか、日本は 1100 万米ドル。

WHO：がん罹患した人々の生活体験を増幅させる新しいキャンペーンを開始

「非感染性疾患と共に生きる人々の意義ある関与のためのフレームワーク」基本調査を開始。

各国国会議員によるグローバルヘルス支援コミットメント

WHO、国会議員ネットワーク UNITE と覚書。

コレラワクチンの不足で 2 回接種戦略を一時中断

供給が世界的に逼迫、1 回接種を決定。

身体活動に関する世界現状報告 2022

身体活動レベル向上で病気を予防、医療制度の負担を軽減するための政策の開発と実施の必要性。

喫煙は早期視力低下と白内障に関係する

禁煙は、眼を含む全身の健康を守る。

河川盲目症の早期撲滅ネットワーク GONE 発足へ

統合的かつ横断的なアプローチを強化、オンコセルカ症撲滅アドボカシー機関。

安全な飲み水の確保を加速するための緊急行動を要請（報告書）
すべての人に持続可能な飲料水サービスを提供するための要請。

真菌優先病原体リスト（FPPL）発表

19 の真菌のカatalog「真菌の優先病原体」リスト（FPPL）を初めて発表。使用可能な抗真菌薬は 4 種類、治療に対する耐性拡大。

その他の月間ニュース

- 世界メンタルヘルスデー（10月10日）
- 国際鉛中毒予防週間 2022「Say no to lead poisoning」

10月のWHOファクトシート改訂項目

以下のファクトシートが改訂されています。詳しくは当協会のファクトシートのサイトをご覧ください。
<https://japan-who.or.jp/factsheets/>

- ・認知症 ・職場のメンタルヘルス（新設） ・高齢化と健康 ・ワンヘルス（新設） ・身体活動 ・性感染症STI
- ・失明と視力障害